



愛川ふれあいの村9月の風景

平成27年9月 自然のたより

例年に比べ、涼しい日が続いているためか、村のイチョウの黄葉が始まっています。イチョウの他にも、カツラの葉やキンモクセイの香りが風に乗ってきて、秋の訪れを感じさせてくれます。

昆虫も花や果実に集まり、蜜や果肉を味わいにやってきます。食欲の秋は昆虫も一緒のようです。



クマバチを捕食するカマキリ



センニンソウとコガネムシ



トンボの産卵の瞬間



ホトトギス(植物)



アナバチ科の仲間



キンモクセイ



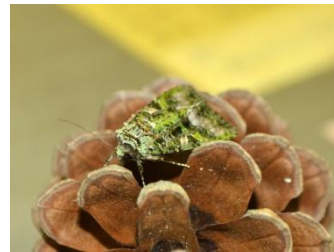
ヒカゲチョウ



ヒツメオオハシメジャク



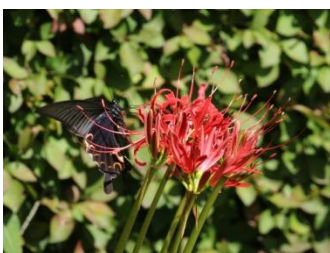
クロコノマチョウ



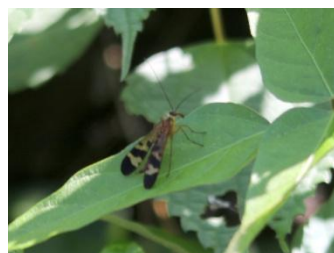
シロスジアオヨトウ



アホシジメダラの幼虫



カラスアゲハの吸蜜姿



マルバネシリアゲ



ツマグロヒョウモン(♀)



蜜を吸うヒメカサネ

◆秋にも七草がある?!◆

7種類全て言えますか？

お正月に七草粥を食べる「春の七草」。秋にも「七草」があることをご存知ですか？

春の七草は、「セリ」「ナズナ」「ゴギョウ」「ハコベラ」「ホトケノザ」「スズナ」「スズシロ」の7種類で、秋の七草は「オミナエシ」「オバナ(ススキ)」「キキョウ」「ナデシコ」「フジバカマ」「クズ」「ハギ」の7種類です。

春の七草は無病息災を願ってお粥に入れて食べられることから、覚えられやすいようです。しかし、秋の七草は昔から「鑑賞用」として楽しむものだったこともあってか、なかなか覚えている人は少ないようです。

しかし「キキョウ」と「フジバカマ」は環境省のレッドデータブックにおいて『絶滅危惧種』に指定されています。ナデシコ、オミナエシは絶滅危惧種に指定されていないものの、野生のものはなかなか見ることがなくなってきているという情報もあります。人の生活が変わっていくのと同様に、『自然の在り様』も変わります。

その結果、日本だけの固有種が絶滅してしまったり、絶滅の危機に晒されたりしています。

変化することは悪いことではないですが、絶滅の危機に達してしまうほどの変化を与えてしまうことに気付かなければいけません。

まずは、【気付く】ことからがスタートです。今ある自然を大切に守っていきましょう。



▼秋の香りと言えば…?▼

村内を歩いていると甘い香りが漂ってきます。オレンジ色の小さな花をたくさん付ける「キンモクセイ」の花の香り。

調べてみると、実はリラックス効果があったり、抗酸化作用があったりと、人体に良い影響を与えてくれるようです。キンモクセイの花から摂れる抽出物（エキス）が体内の酸化を防ぐことに有効だという研究結果が出ています。

キンモクセイの香りは強いため、臭く感じる方もいるかもしれません。しかし、「ホンモノ」の花の香りを楽しむには適している花です。ぜひ、花の香りを楽しんでください。



★旬のお知らせ：10月★

雨が降り、ジメジメする日が続くと村内にキノコがたくさん生えます。

白いキノコや茶色のキノコ、形が同じでも色が違ったりなど、村内だけでも数種類のキノコを見つけることができます。

しかし、キノコは毒を持っているかどうか、判断しにくいものです。秋の食材の代表とも言えるキノコですが、食べられるか食べられないかの確認が必要です。

自分でキノコを採って食べる時は、必ず食べられるか食べられないかを調べ、適切な調理方法で食べることをオススメします。

安全に、おいしく、季節のものを取り入れましょう。



◎10月◎

注目ポイント◎

十月は「3R推進月間」です。「R」の「R」は「Reduce（1つみの発生抑制）」「Reuse（再使用）」、「Recycle（再資源化）」の頭文字Rをとった言葉で、環境配慮に関するキーワードになっています。

Reduce（リデュース）とは、「使用済みになつたものがあるべくゴミとして廃棄されることなくなくなるように、モノを製造・加工・販売すること」という意味。Reuse（リユース）とは、「使用済みになつても、もう一度使えるものは廃棄せずに、再利用する」という意味。そしてRecycle（リサイクル）とは「再利用ができずにまたは再使用された後に廃棄されたものでも、再生資源として再生利用すること」という意味を持っています。

今私たちの周りには、石炭や天然ガス、石油など、地球にある資源を使って生活しています。しかし、石炭は約百三十三年、天然ガスは六十年、石油はあと四十年ほどでなくなるかもしれません。今ある資源を個人単位で大切にしながら、生活をしていくことが、これからの課題となるでしょう。

古紙再生紙使用のマーク



古紙パルプ配合率50%再生紙を使用

発行者：神奈川県立愛川ふれあいの村

TEL：046-281-1611

HP：<http://fureai-aikawa.com/>

写真：吉田文雄・大瀧裕基子

文章：大瀧裕基子

編集：大瀧裕基子・吉田文雄



愛川ふれあいの村で、検索★